



国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

「ネモフィラハーモニー」開催！

期間：4月22日(土)～6月4日(日)

について

謹啓

陽春の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、ひたち海浜公園では、今週末4月22日(土)より6月4日(日)まで、ネモフィラの開花に合わせて「ネモフィラハーモニー」と称して各種イベントを開催いたします。

初夏を思わせる空の青、どこまでも続く太平洋の青、そして、丘一面を覆いつくすライトブルーのネモフィラ。太平洋を一望できるみはらしの丘30,000㎡に400万本のネモフィラが咲く様は圧巻で空と海を連想させる海浜公園において、もっともストレートに青を表現した唯一無二の景観と自負しております。

なお、現在の開花状況は咲き始めで、見頃はGW明け頃を見込んでおります。

また、4月18日付でご案内しました「プリンセス・キコ開花」について、一部誤りがありましたのでお詫びして訂正し別添のとおりあわせてご案内いたします。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく
お願い申し上げます。

謹白



平成 18 年 4 月 17 日撮影

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4

ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・小池

電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339

お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

天空の散歩道 青い空、青い海 そして青い花“ネモフィラ”

春の空、太平洋、そして大地を染めるネモフィラ…、3つの青が初夏の風とともに爽やかなハーモニーを奏でます。この素敵なハーモニーをお楽しみいただけるのは“みはらしの丘”で最寄の入口は“海浜口”となります。みはらしの丘の頂上では花と空と海の青がひとつに溶け合い、他では見られない素晴らしい眺望をご覧いただけます。この丘は、茨城県内の工事で発生した建設残土を利用して整備しており、ひたちなか市では一番高い丘となっています。頂上からは、西には那須連山、南には筑波山はもちろん、よく晴れた日には富士山も望むことができます。また、今年は新たな魅力として第2頂上の北側に「鐘」を設置しました。

なお、ネモフィラは、まだあまり知られていませんが、ハゼリソウ科の1年草で、北米原産の大変可愛い花です。

海浜公園では空色に咲く「インシグニスブルー」を咲かせています。「インシグニスブルー」は、その可愛い花色・花姿から英名で「ベイビーブルーアイズ」(赤ちゃんの青い瞳)と呼ばれています。



みはらしの丘 南東から望む(左写真) みはらしの丘 南西から望む(右写真) (撮影:平成17年4月21日)

みはらしの丘の鐘 について

みはらしの丘の第2頂上の北側に、3月末、新たに鐘を設置しました。

鐘の名称は特にありませんが、設置以来多くの方々から鐘を鳴らし、鐘の音が丘全体に鳴り響いていきます。

お客様のなかからは、「希望の鐘」、「ねがいの鐘」、「平和の鐘」…などさまざまな声が聞かれ、思い思いのようです。

鐘の名前については、現在のところ決める予定はありませんが、かつて射爆場として使用されていたこの土地が、こうして広域的なレクリエーションの拠点として海浜公園が利用され、前述にあるように、お客様がそれぞれの思いで鐘を鳴らしていただき、それぞれの思いで鐘の音を聴いていただければ、そのような鐘であり、そのような場を提供できればと考えております。



ネモフィラハーモニーについて

イベント紹介

1. テーマ

初夏を思わせる青い空と相まって訪れた人々はまるで空中散歩の気分…。

初夏を思わせる空の青、どこまでも続く太平洋の青、そして、これらに対峙する丘を覆いつくすライトブルーのネモフィラ。

初夏を思わせる「青」。安らいだ心に響く鐘の音(ね)は遠く…此处にしかない景観です。

今年で4年目となるネモフィラの認知度をさらに向上させるため、海浜公園では、今年度、新たに力を注ぐ花修景、イベントと位置付けています。みはらしの丘を青に染めるネモフィラは、30,000 m²の面積を誇り、海と空を連想させる海浜公園において最もストレートに青を表現した最も公園らしい景観です。

2. 実施期間

平成18年4月22日(土)～6月4日(日) 51日間

3. 実施場所

みはらしの丘

4. 主催

国営ひたち海浜公園

5. イベント

ネモフィラをはじめとした初夏の花々を、気軽に取り入れた生活の楽しみ方を提案するイベントを実施します。

ネモフィラ絵てがみ教室

ネモフィラを題材にして、オリジナルの水彩絵てがみを描きます。

日時: 期間中の毎週土曜日 10:30～15:00

場所: みはらしの丘ふもと

参加費: 100円/2枚

協力: 水戸絵てがみの会



画像はスイセンの絵てがみです。

花装飾デモンストレーション

初夏の花々を使ったハンギングバスケット等で、みはらしの丘の前にあるパーゴラを飾り付ける実演を行います。

日時: 4/23(日)、4/30(日) 11:30～12:30

場所: みはらしの丘ふもと

観覧: 無料

協力: ハンギングバスケットマスター 立川 政子

ヨモギで染めるちょっと大きなハンカチーフ

ヨモギを使った、やわらかい色合いの素朴な草木染め。今回は様々に模様を工夫しながら大判のハンカチを染めます。

日時:5/14(日) 10:30~14:00

場所:みはらしの丘ふもと

定員:20名(事前申込み)

参加費:500円

協力:林 恵美子

ネモフィラおしばなアート

ネモフィラを使って、爽やかな初夏をミニ色紙に描きます。

日時:5/21(日) 10:30~12:00 13:30~15:00

場所:みはらしの丘ふもと

定員:各回先着20名

参加費:500円

協力:藤田 三枝

「しあわせな風景」フォトコンテスト(募集継続)

ひたち海浜公園で撮影した春から初夏にかけての花や人物の写真を募集します。スイセン・チューリップ・ネモフィラ・ポピー・バラなど、海浜公園の春を彩る花々や、園内で人物を写した写真をお送りいただき、応募作品の中から優秀な作品を審査会にて選出します。

応募:7/9(日)まで

展示:8/1(火)~8/31(木) グラスハウスにて



写真は昨年開催の第9回「花のあ
る風景」フォトコンテスト大賞作品

「海の見える丘」大山雅士さん撮影

6. 臨時売店

花やイベントに連携した“食”や“買”を楽しめるスペースを提供します。

ネモフィラテラス(みはらしの丘ふもと)

みはらしの丘やイベントコーナーとの一体的な演出により、ゆっくりくつろいで“食”や“買”を楽しめるスペースを提供します。

また、飲食のメニューは地元茨城の食材にこだわったメニューものとし、お客様が販売スタッフとの会話による交流を楽しめる場とします。

7. ホスピタリティ対策

歓迎の意とスタッフのホスピタリティ意識の高揚を促すことを目的として、次の取り組みを実施します。

統一コスチュームの採用

通常ユニフォームに、ネモフィラを象徴する色“青”のバンダナやブローチ等を公園スタッフ全員が身に着けます。

「シャッター押しましようか？」

期間中、「写真お撮りましようか？」をキーワードに、公園スタッフとお客様との交流の機会を積極的に設け、満足度の向上を図ります。

平成18年4月18日付発表のプリンセス・キコ開花についての訂正について

見出しについて次のとおり誤りがありましたので下記のとおりお詫びして訂正いたします。

記

2頁中段あたりのプリンセス・キコの由来の記載部分で誤りがありました。

訂正前

昨年、静岡県浜松市で……

訂正後

一昨年、静岡県浜松市で……

浜名湖花博の開催は、2004年でしたので、一昨年と記載するのが正しい。